

多様な武道等指導の充実及び支援体制の強化

武道推進モデル校 研究報告

<h1>剣道・弓道</h1>	山口市立阿東中学校（山口県） 電話番号 083-952-0318 メールアドレス ato-j@yamaguchi-ygc.ed.jp
----------------	--

●実践研究のねらい

- 弓道・剣道の二種目を実践することで、日本固有の伝統と文化により一層触れるとともに、武道の歴史、特性、成り立ち、基本動作などの武道特有の知識や理解を深める。
- 長年、武道に携わってこられた地域スポーツ指導者の方から、専門的な指導だけでなく、模範実演や経験談をお話いただくことで、生徒の武道への興味や関心を高める。
- 武道が重んじる「礼儀作法」や「相手を尊重する」「自己を律する」という精神を、今後の生活に役立てていこうとする意識と実践力を高める。
- 地域の専門家との協働を通じて、保健体育科教員としての指導力・専門性を向上させる。

●多様な武道の指導モデル 第1学年（学級9名）

種目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	弓道				剣道						
	あいさつ、健康観察、本時のねらいの確認、用具の確認、準備運動										
学習の流れ	歴史と特性	用具説明	射法説明	弓道体験	歴史と特性	礼法	足さばき	素振り	打ち込み	リズム剣道	判定試合
	模範実演	ゴム弓体験	弓道体験		模範実演	竹刀の素振り	上下素振り	正面素振り			
	整理運動、学習の振り返り、あいさつ										

●指導の工夫

【指導方法の工夫】

- 安全確保を最優先とした環境づくり
 - ・地域スポーツ指導者と協働し、用具点検、体育館やグラウンドの安全確認を毎時間実施。
 - ・危険が起きやすい場面を事前に示し、注意すべきポイントを明確化。
- 「できた」を生むスモールステップの設定
 - ・技能を細かな段階に分け、到達しやすい課題を順に提示。
 - ・達成できたタイミングで必ず肯定的な声かけを行い、学習意欲を高める。
- 楽しさ・親しみを感じられる授業構成
 - ・体験活動の背景に音楽を活用し、緊張しやすい活動の雰囲気や和らげる（剣道）。
 - ・武道により親しみをもたせるために、弓道はゴム弓、剣道では試し遊びを（ボールつき、新聞切り）を取り入れる。
- 礼法の意味を体験として理解させる指導
 - ・礼の仕方だけでなく、「なぜ礼をするのか」「礼があると安全が確保される理由」を具体的な事例とともに説明。
 - ・実際に「礼→安全確認→練習開始」という流れを毎時間ルーティン化する。

【評価方法の工夫】

- 知識・技能の評価
 - ・チェック項目を用いて、基本動作を段階的に評価する。
 - ・グループ活動で相互評価を行わせ、評価の視点を理解させる。
- 主体的に学習に取り組む態度の評価
 - ・毎時間の用具点検や礼法の実践状況を評価に取り入れる。
 - ・チェック項目を用いて、声かけや協力の姿勢、相手への尊重等を評価する。
- 思考・判断・表現の評価
 - ・今日の気づき、できたこと等を記述（クローム）させ、学習過程を評価する。
 - ・グループ活動での意見交換や相手への助言の内容を観点として評価する。

●授業の様子



【剣道：竹刀の扱い及び素振り】
竹刀の素振りを大きな声を出して行った。



【弓道：実射体験】
グラウンドで実際に弓を飛ばした。

●生徒の取組み方や意識の変容、感想など

<p>1. 多様な武道（※2種目以上または、柔道、剣道、相撲以外の武道）を学習したことで、武道への関心は高まりましたか。</p>	<p>2. 多様な武道を学習したことで、伝統的な考え方や行動の仕方への理解は深まりましたか。</p>	<p>3. 多様な武道を学習する授業は楽しいですか。</p>																														
<table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>高まった</td><td>44.4%</td></tr> <tr><td>やや高まった</td><td>55.6%</td></tr> <tr><td>あまり高まらなかった</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>高まらなかった</td><td>0.0%</td></tr> </table>	Category	Percentage	高まった	44.4%	やや高まった	55.6%	あまり高まらなかった	0.0%	高まらなかった	0.0%	<table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>深まった</td><td>33.3%</td></tr> <tr><td>やや深まった</td><td>66.7%</td></tr> <tr><td>あまり深まらなかった</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>深まらなかった</td><td>0.0%</td></tr> </table>	Category	Percentage	深まった	33.3%	やや深まった	66.7%	あまり深まらなかった	0.0%	深まらなかった	0.0%	<table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>楽しい</td><td>88.9%</td></tr> <tr><td>やや楽しい</td><td>11.1%</td></tr> <tr><td>あまり楽しくない</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>楽しくない</td><td>0.0%</td></tr> </table>	Category	Percentage	楽しい	88.9%	やや楽しい	11.1%	あまり楽しくない	0.0%	楽しくない	0.0%
Category	Percentage																															
高まった	44.4%																															
やや高まった	55.6%																															
あまり高まらなかった	0.0%																															
高まらなかった	0.0%																															
Category	Percentage																															
深まった	33.3%																															
やや深まった	66.7%																															
あまり深まらなかった	0.0%																															
深まらなかった	0.0%																															
Category	Percentage																															
楽しい	88.9%																															
やや楽しい	11.1%																															
あまり楽しくない	0.0%																															
楽しくない	0.0%																															

生徒の感想

- 礼儀作法や相手を尊重する心などがみについた
- とても楽しかったし、今度機会があったらやりたいです
- どちらも難しく楽しい所もあった
- 礼儀作法が大切ということがわかりました
- 心について学ぶことができました
- 弓道と剣道で日本の伝統について詳しく学びました
- 辛いというイメージから楽しいというイメージが変わった
- 武道の歴史や礼儀作法について詳しく学ぶことができた
- 日本の歴史・伝統を身近に感じる事ができた。礼儀作法や身の振る舞い方が詳しくわかった

●成果と課題

- 本事業の実施後に行った授業アンケートでは、いずれの項目においても肯定的に評価した生徒が9割に達しており、本事業の有効性が十分に示された。
- 弓道の授業では、導入段階で地域スポーツ指導者による模範実演を取り入れたことにより、生徒の学習意欲が高まり、前向きに活動へ取り組む姿が見られた。実演を通して弓道の魅力や奥深さを実感した生徒も多く、学習への興味関心の向上につながった。
- 剣道の授業では、地域スポーツ指導者の助言を得ながら、竹刀の振り方や打突など、基本的な技能の確実な習得を図ることができた。また、リズム剣道や判定試合にも挑戦し、より実践的な活動ができたことは、生徒の技能向上につながった。
- 日本固有の伝統文化である武道への理解と親しみを深めることができたことは、生徒の生涯にわたる健康の保持増進にもつながる重要な成果である。こうした今年度の成果を十分に踏まえ、来年度へ確実に継承していきたい。
- 今後は、本事業で得られた知見を生かし、地域スポーツ指導者を活用した複数種目の武道授業の充実を図るとともに、教員自身の指導力向上にもつなげていく必要がある。